

景況

2013.4月～6月期

天気マークの見方

天気マーク		
	特に好転	好転
DI値水準	25以上	10～24

まあまあ	悪化	特に悪化
9～▲9	▲10～▲24	▲25以下

DI= (増加・好転などの回答割合)
 - (減少・悪化などの回答割合)
 ※()内は前期調査結果

緩やかな回復の動き

来期の景気浮揚に全業種が期待

当商工会議所が実施した今期（4月～6月）の中小企業162社の景況調査結果によると、業況DI（前年同期比）は▲10・9となり、前期の業況DI▲18・8と比べて7・9ポイント改善した。業況以外のDIでも、売上額・資金繰り・採算の全ての項目において改善している。

業種別のDI（前年同期比）を見ると、製造業・建設業は悪化。一方で、小売・サービス業は大きく改善し、卸売業も改善した。
 来期（平成25年7～9月）の全業種の業況DI（見通し）は5・2となり、前期の業況DI（見通し）▲6・0と比べて改善しており、来期の景気回復に期待

④採算	③資金繰り	②売上額	①業況	全産業	
				前年同期比	来期見込
 ▲7.1 (▲13.9)	 ▲4.5 (▲8.6)	 ▲10.1 (▲30.4)	 ▲10.9 (▲18.8)		
 2.6 (▲6.0)	 0.0 (▲6.6)	 ▲11.1 (▲7.3)	 5.2 (▲6.0)		
				製造業	
 ▲11.1 (▲4.8)	 ▲12.0 (▲16.7)	 ▲18.5 (▲33.3)	 ▲22.2 (▲12.5)	前年同期比	
 ▲11.1 (▲9.1)	 ▲4.3 (▲4.2)	 0.0 (4.2)	 7.7 (▲9.1)	来期見込	

④採算	③資金繰り	②売上額	①業況	小売業	
				前年同期比	来期見込
 ▲3.0 (▲24.0)	 ▲8.8 (▲24.0)	 ▲11.8 (▲32.0)	 ▲12.1 (▲37.5)		
 ▲6.3 (▲17.4)	 ▲11.4 (▲17.4)	 5.9 (▲26.1)	 ▲6.7 (▲19.0)	来期見込	
				サービス業	
 ▲6.5 (▲20.5)	 2.1 (▲10.5)	 ▲6.4 (▲23.1)	 2.2 (▲20.0)	前年同期比	
 14.9 (0.0)	 8.3 (0.0)	 20.0 (▲2.5)	 19.1 (7.5)	来期見込	

④採算	③資金繰り	②売上額	①業況	建設業	
				前年同期比	来期見込
 ▲12.0 (▲6.9)	 ▲11.1 (3.4)	 4.0 (▲25.0)	 ▲7.7 (3.6)		
 ▲8.0 (▲10.3)	 ▲3.7 (▲14.8)	 3.8 (▲7.4)	 0.0 (▲7.4)	来期見込	
				卸売業	
 ▲4.0 (▲8.7)	 4.3 (4.3)	 ▲20.0 (▲45.5)	 ▲24.0 (▲31.8)	前年同期比	
 16.7 (4.3)	 8.7 (0.0)	 20.0 (▲8.7)	 ▲4.0 (▲13.0)	来期見込	

業種別のDI（前年同期比）を見ると、製造業・建設業は悪化。一方で、小売・サービス業は大きく改善し、卸売業も改善した。
 来期（平成25年7～9月）の全業種の業況DI（見通し）は5・2となり、前期の業況DI（見通し）▲6・0と比べて改善しており、来期の景気回復に期待

感が高まっていることがうかがわれる。業種別に見ても、今期業況の悪化した製造・建設業をはじめとする全ての業種において、前期を上回る見通しとなっている。

注が思うように伸びていない」（建設業）との、苦しい経営環境が想像される声があった一方で、「依然として経営は厳しいが、仕事量は増加傾向にある」（建設業）、「アベノミクスの好影響により、不動産の引合いが多い」（サービス業）等の来期の期待を感じさせるコメントも寄せられた。

業）、「太陽光発電（メガソーラー）の受